

『北のものづくりネットワーク』

～ものづくり企業の技術面の困りごとをワンストップで支援します～

北海道では、道内各地域の産業支援機関や、ものづくりに関連する業界団体の連携のもと、ものづくり企業の皆様からの技術課題や新製品の開発などに関するご相談に対応するワンストップ窓口を設置し、効果的な課題解決を促進するため、「北のものづくりネットワーク」を整備しています。

技術課題や製品開発などに関する課題解決に向けたご相談、より付加価値の高い製品開発のための共同開発に向けたご相談など、お近くの関連団体、公的試験研究機関、加入されている業界団体へお気軽にご相談ください！

- 支援（ネットワーク）の仕組み 2つのネットワークで、ものづくり企業の課題解決を支援します！
地域のネットワークと業界団体のネットワークで、企業の皆様のご相談に対応します。

①地域のネットワーク

→ 地域内の支援機関や大学などのネットワークを構築し、各機関が持つ資源を持ち寄ることで、地域内での課題解決を促進し、地域内で解決できない課題は、全道的中核機関が支援します。

②業界のネットワーク

→ ものづくりに関連する6団体のネットワークを構築し、業界団体の会員企業の相互交流により食品や機械、ITなど、産業間の連携を強化し、付加価値の高い製品開発を促進します。

※全道的中核機関

→ 企業からの相談に対応する中核を担う機関として、北海道立総合研究機構産業技術研究本部、北海道中小企業総合支援センター（HSC）、北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）が担当します。

